

校長室の窓からNo. 5 (H28. 7. 25)

シリーズ「成長の実感について⑤」

～「一学期のご支援に心より感謝申し上げます。
有意義な夏休みをお過ごしください。」～



4月の入学式からは109日目経過し、早いもので1学期終了の日となりました。1学期間、子どもたちが交通事故や大きな病気にならずに元気に過ごせたこと、ねばり強く頑張り一人ひとりが成長を実感できたことが何よりもうれしく思います。ただし、怪我については例年よりやや多かったように思います。今後、「準備運動をしてから運動する」「慌てず行動する」「安全な運動かどうか考える」など健康安全を意識して生活していけるように願います。また、これまで、保護者の皆様をはじめ、安心安全ボランティアの皆様や地域の皆様で見守っていただいたこと、心より感謝申し上げます。安心安全に関しては、本校の教育活動の様々なところで子どもたちに学ばせております。残念ながら、本年におきましても、昨年と同様、テレビや新聞のニュース等で、安全が脅かされる事件・事故（凶悪事件や海外におけるテロ事件、重大な交通事故、異常気象に伴う災害事故など）が報道されていました。科学技術の進歩や情報の氾濫、グローバル化、少子高齢化、温暖化等、様々な原因があると思われませんが、安全が当たり前前に確保されていることが難しい時代になってきているのかもしれない。

明日からの夏休み、子どもたちにとって楽しく成長できる充実した夏休みになって欲しいと思います。各学級で、健康安全や規則正しい生活、目標のある充実した学習等について指導してきているところです。ご家庭での声かけなどお願い致します。

さて、夏休みの過ごし方について、3点お願いします。

1点目は、健康安全についてです。「早ね・早おき・朝ごはん」生活のリズムがくずれないように規則正しい生活をする、自転車道路を横断する際は、交通安全教室で学んだ通り横断歩道のあるところを含め、「止まる」「見る」「押して歩く」を徹底すること、山や川には子どもだけで行かないこと（水の事故、遭難事故、熊による事故）、不審者に近づかないなど、注意をうながしていただきますようお願いいたします。

2点目は、目標のある充実した学習・運動等の計画的な取組です。テレビ視聴やゲームに時間をかけ過ぎますと、充実した学習・運動等の計画的な取組ができなくなります。過日の通知文でありましたとおり、毎月7日が七中エリアの日（ノーテレビデー・ノーゲームデー）となっています。夏休み中では、8月7日（日）がその日となっています。夏休み中や七中エリアの日を機会に、テレビの見過ぎやゲームのし過ぎをコントロールできるとよいと思います。特に、朝の学習は、夕方・夜の学習と比べますと、2～3倍能率が上がります。午前中の涼しい時間での学習をお勧めします。

3点目は、普段できないことに、じっくりと時間をかけて取り組むことです。お手伝いや家族との団らん、自由研究、(絵)日記、物づくり、読書、趣味、スポーツなどいろいろなことに挑戦してほしいと思います。休養や散歩、旅行に時間をかけるのもよいと考えます。普段できないことに、じっくりと時間をかけて取り組むことで、お子さんの興味・関心を引き出し新たな能力が開花することも少なくありません。コツは、小さなこと・些細なことでも、「すごいねえ。」「よくできたねえ。」「がんばったねえ。」とお子さんに寄り添い、忍耐強く、よく認めほめてあげることです。そうすることで、子どもは達成感とともに成長を実感し自尊感情（自己肯定感）が高まります。自尊感情が高まれば、忍耐力や回復力（レジリエンス）が高まります。逆に、「あいさつ（オアシス～おはようございます、ありがとうございます、しつれいします、すみませんでしたなど）をする」「返事をする」「(相手に対する)迷惑行為をしない」「間違ったら謝る」等、社会生活の基本になることについては、お子さんが将来困ることになりますので、個の徹底といえますが、一貫性をもって厳しく注意する。これに勝るものはないと思います。

始業式は8月19日（金）です。子どもたちやご家族の皆様にとって良い夏休みであることを願っています。何か困ったこと、怪我、病気、不審者情報がありましたら、必ず担任の先生、または学校の方に連絡してください。全校児童の皆さんが笑顔で元気に登校することを願っています。